

平成27年度総合評価落札方式の一部改訂について(港湾空港関係)に関する説明会【質疑応答】

No	頁	質問	回答	備考
1	—	歩掛りの改訂について、潜水関係での変更はありますか。	高圧則の改訂に伴い、一部歩掛りの見直しは実施されます。	新潟会場
2	2	技術提案評価型S型の課題テーマ及び提案項目数について、WTOの場合、3提案×5点を25点に換算とあります。公表されている入札調書には1提案75点満点を25点に換算と記載されているが、間違いでしょうか。	実態として1提案75点満点を25点に換算しております。	新潟会場
3	4	複数の提案があった場合の取扱いについて、密接な関連性がないとみなされた場合は、一つ目の提案のみ評価されるのでしょうか。	その通りです。	新潟会場
4	3	複数の提案を行い、発注者指定項目に合致しない項目を一つ目に記載した場合は、評価されない事になるのでしょうか。	発注者が着目点と合致しないと判断した場合は評価されないこととなります。	新潟会場
5	4	関連がない提案を記載した場合は減点等の対象になるのでしょうか。	減点はありません。評価対象から外し、一つ目の提案のみで評価します。	新潟会場
6	—	評価されない提案に履行義務は発生するのでしょうか。	評価されない提案について履行義務は発生しません。競争参加資格の確認結果の通知時に併せて通知します。	新潟会場
7	—	工事の成績評点を上げるために努力している。技術提案やほかの試行等により、各種表彰や成績評定のインセンティブの割合が小さくなっていると思われま。そのような問題はどのように考えられるでしょうか。	先般落札決定した工事については、確かに技術提案で大きな得点差がつき、実績評価の得点がそこに含まれた結果となっている。しかしながら、配点割合は全国的にガイドラインで決定されているため、それを北陸単独で変更は難しい状況です。このような事象は注視していきたいと考えています。	新潟会場
8	5	技術提案の記載について、(多重提案で、認められないものがあった場合、)記載スペースが限られている中、同じ提案でも説明の多い少ないで評価に差が生じるのでしょうか	絶対評価が基本ですので、アウトプットが一緒であれば基本的に同じ評価になると考えられます。	新潟会場
9	7	より同種性の高い評価基準について特殊な条件であれば、実績者が限られることとなるが、競争性が阻害されないように設定されるとの理解で良いでしょうか。	設計数量については従来通りですが、構造物・施工条件については、発注者側でシミュレーションを実施し、競争性を確保出来るよう、適切に設定します。	新潟会場

平成27年度総合評価落札方式の一部改訂について(港湾空港関係)に関する説明会【質疑応答】

No	頁	質問	回答	備考
1	—	任意着手制度は港湾空港関係だけの取り組みですか。それとも北陸地方整備局全体の取り組みですか。	北陸地方整備局全体の取り組みです。道路や河川部局は既に取り組んでいます。港湾空港関係も従前より制度自体はありましたが、あまり活用されていないことや、技術者の重複防止に効果的であるということから、改めて制度を改正して取り組んでいくものであります。	富山会場
2	5	技術提案の様式は2テーマ・3提案で2枚以内となっていますが、密接な関連性に係る記載もその範囲に記載するというのでよいでしょうか。	そのとおりです。平成26年11月以降の公告案件から、関連性に係る記載を様式に記載して頂くことになっておりますので、記載して頂く内容・量は現状と変わらないと考えております。	富山会場
3	9	登録基幹技能者を評価項目として選択される工事とは、具体的にはどのような工事を想定しているのでしょうか。	現時点で具体的な案件は決まってませんが、工事内容を踏まえて設定することになります。	富山会場
4	—	技術提案の点数の比率が大きいと、企業の点数によらず技術提案のだけで決まってしまうという懸念があります。	今回の説明会により全体的に技術提案の点数が高くなり、企業によるばらつきが小さくなれば企業の点数の影響が大きくなるのが考えられる。今後も注視していきたいと考えています。	富山会場